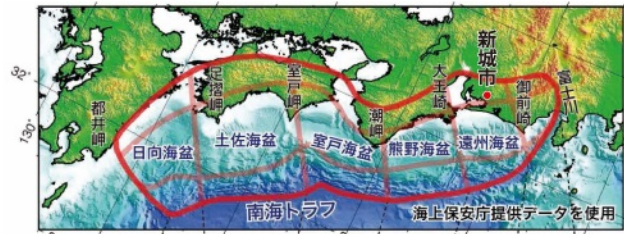


昔の地震はいつどこでおきたの？

大きな地震は、くりかえしおきているんだ。つぎはいつおこるかわからない。そのために、地震のことをよく知っておこう！



凡例	震源域
■	確実な震源域
■	可能性のある震源域
⋯	説がある震源域
■	津波地震の可能性が高い地域
■	日向灘のプレート間地震(M7クラス)



出典：|南海トラフの地震活動の長期評価(第二版)概要資料|平成25年5月 地震調査研究推進本部

地震がくるとどうなるの？

地震によって起きる災害は地形により違いがあります。低い平らな地形では、地震のゆれで建物が倒れたり、地面が液状化といって水のようになったりします。山地や斜面では、がけ崩れや斜面崩壊や地すべりが起きたり、土石流といって崩れた土砂が流れてくる場合もあります。人が新しく造った盛土地盤の場合には、建物がこわれやすかったり、地面が傾くことがあります。海に近いところでは、地震の後に津波がおそってくる場合があります。

自分たちの住んでいるところがどんな地形なのかよく調べてみましょう。

がけ崩れ・斜面崩壊

斜面の近くではがけ崩れや斜面崩壊がおきる可能性があります。崖や急な斜面からはなれましょう！

土砂崩れによる土石流

川の水が急に減ったときには、上流で流れがせき止められていることがあります。せき止められた水がとげん土石流となって流れてくるおそれがあります。川からはなれましょう！

三河地方の地形と地質

地盤の液状化

川沿いの低地や埋立地では地盤の液状化現象がおきる可能性があります。

家屋の倒壊

地盤が良くても、建物が弱ければ、壊れることがあります。

津波

海の近くでは津波がくるおそれがあります。地震を感じたらすぐに高い所に逃げましょう。

地質の凡例

- 完新統
- 更新統(段丘)
- 更新統(渥美層群)
- 新第三系(設楽層群)
- 新第三系(師崎層群)
- 花崗岩類
- 美濃帯
- みかぶ帯
- 三波川帯
- 秩父帯